

金田地区の高齢者の 移動手段の確保について



齋藤 藤男 議員



質問…大田原市内でデマンド交通の通っていない地域は大田原地区と金田地区です。大田原地区は徒歩で移動できる範囲に様々な店があるため何とかなっています。金田地区の高齢者だけが自宅から1・5キロ近く離れたバス停まで歩いて行つて、また歩いて帰ってくることは適当ではないはずです。真夏の炎天下で命の危険性、熱中症など

も考えられる状況では歩いていきません。交通手段の確保について調査研究すると言われてもおかしな話ではないと思います。金田地区の公共交通から離れた公共交通のデッドスペースとでもいうところへの、循環型のバスやタクシー券の配布などの対策について、考えを伺います。

せんので、現状のサービスの体制で行っていきます。市としても、限られた財源の中で福祉サービス等を展開しておりますので、困っている方に全てのサービスの提供が可能であるとは考えていません。

一般質問



藤田 善幸 議員



スポーツの まちづくりについて

質問…スポーツによるまちづくりの現状と周知方法について伺います。

答弁…市民一人1スポーツの実現に向け、各世代に合わせた各種大会やスポーツ教室を開催しています。これらの事業については、スポーツインフォメーションというリーフレットに情報をまとめて周知しています。

質問…年度末に各種大会の結果報告をリーフレットに掲載することは可能か伺います。

答弁…スポーツ協会を通じて、要望があるということは報告していきます。

質問…美原公園内に弓道場を新設する際に、相撲施設も併設することは可能か伺います。

答弁…弓道場の建設については、シンプルで使い勝手のよい弓

道専用施設を計画しており、弓道場内にはほかの競技との共有スペースを設けることは考えていません。しかし、弓道の大会や審査会には大勢の参加者が想定されるため、旧交通公園内には選手などが待機できるエリアを設置したいと考えています。